

もありますが)、出会いあふれた3日間でした。ともかくも2560地区役員及び前橋北ロータリークラブ等のホスト、コホストの皆様方ががんばりには大変お世話になりました。

さて、3日間を振り返ると、1日目は施設を覚え講話を聞き、2日目は汗を流し疲れ楽しい酒を飲み、3日目はあっと思いうちに三条に戻ってきた感覚です。やはり行くまでは大変気が重かった今回の研修ですが適度なメニュー通りに動くことでそんなに心理的な負担は研修生ロータリアン共に感じなかったと思います。

3日間をスケジュールで考えて見ました。

1日目 三条3クラブ合同にて15名で三条出発後2時間半にて赤城到着、オリエンテーション開会式等の後の角皆優人氏の「夢への挑戦」と題する講演が圧巻でした。「私は天才じゃない、ただ情熱を持続させただけです」との言葉が印象的でした。

2日目 午前は綱引き午後はオリエンテーリングに汗を流しました。両方ともに簡単な道具で出来る競技であるわけですが、ほんとうにマジになり汗を流しました。夜はロータリアン皆で車座になり一升瓶を真ん中に置いて楽しく真剣に職業奉仕を行いました。この夜は研修生の皆さんも大変盛り上がって楽しそうでした。

3日目 閉講式まであっと言う間の一日でしたが、午前中の北村邦夫先生の「エイズ時代の愛と性」はキワドイ事を楽しくそしてまじめに話して頂き盛り上がった講演でした。

簡単に3日間を振り返ったわけですが市内3クラブのロータリアンの皆様、4名の研修生の皆様方と無事に帰れて、しかも楽しい交流が出来たことを感謝しまして締めくくりといたします。

三之町病院 外山邦治さん

今回の研修に参加したいちばんの収穫は、角皆優人先生（フリースタイルスキーの元ワールドチャンピオン）の講演を聴いたことです。先生は、人間の天命を知ること、自分と人を動かすためにはどうすればいいかということ、そして自分を愛するということ、この3つの観点から夢を実現させるためにはどうすればいいかを非常にわかりやすく、おもしろく、そして感動的に話して下さいました。大変、感銘を受けました。その後のグループディスカッションでは、主にお互いの夢について語り合いました。具体的な夢がない、という人がほとんどでしたが先生の講演を聴き、夢がもてるような気がしたと皆が口をそろえて言っていました。

2日目にはディスカッションのグループでつなひき大会とオリエンテーリングを行ないました。日ごろ運動不足である体につなひきのリーグ戦はきつく、早くもその日のうちに筋肉痛が起きました。夜のフォークダンスとゲームのつどいでは皆、疲れているにもかかわらず、ロシアやドイツのダンス、じゃんけんやボーリングのゲーム、そして漢字の五目並べなど。盛りあがって楽しく行なうことができました。

3日目は、北村邦夫先生の講演「エイズ時代の愛と性」を聴いた後グループディスカッションの発表をしました。私も発表者の役に当たり、ステージの上では少し緊張しましたが、無事発表しま

した。

長いようで短い3日間でしたが、多くの、ためになる講演を聴き、多くの人と交流でき、充実した時間を過ごすことができました。

このような機会を与えて下さったロータリークラブの皆様に感謝したいと思います。

三之町病院 日下部まゆみさん

野外研修が楽しかったというのは言うまでもありませんが、講演の内容もとても面白く、良かったと思います。角皆先生の「夢への挑戦」には深い感銘を受け、高瀬先生の「緊急救護法」は成人病と心疾患に関するもので興味深く、北村先生の「エイズ時代の愛と性」は端的で理解しやすいものでした。

初めて出会った人々と起居を共にし、一つのテーマについて話し合い、行動するということは、難しくもあり、新鮮味のある体験でした。

この研修では、自分の力不足を実感させられる厳しさもありましたが、マレーシアからの留学生とのディスカッションや、様々な分野で活躍中の人々との出会いなど、楽しいことも沢山ありました。今後もこの貴重な体験を大切にしていきたいと思います。

参加するにあたり、ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。ありがとう。

アークランドサカモト(株) 佐藤友義さん

私は今回初めてライラ研修会に参加させて頂きました。私はロータリークラブという存在を今まで全く知りませんでした。ですからこの研修に参加する前はどんな研修をするのだろうかと期待と不安でいっぱいでした。しかしそんな心配は不要でした。研修の3日間があっという間に終わってしまったことが何よるもの証拠であると思います。

私は新潟県三条市から他の研修参加者と共にバスで赤城青年の家まで参りました。車中ではあまり会話は弾みませんでしたが、雰囲気は初めて顔を合わせた者同士とは思えない感じでした。

宿舎に到着し、開講式を終えた後、フリースタイルスキー元ワールドチャンピオンの角皆優人先生による講演が行われました。私もスキーをやるので、楽しいお話を伺えるだろうと期待して居りました。実際のお話もたいへん充実していたと共に楽しいものであり、すっかりお話に聞き入ってしまい、時間がすぐに経過してしまいました。と同時に考えさせられる事も浮んできました。「夢」というつかみ所の無い問題を改めて考えさせられると、大変難しいことに気付かされました。しかし本当に難しいのはその夢のために実際に行動し、夢を達成することにあるということを改めて認識させられました。それを再認識させてくれたのが、グループディスカッションでありました。そういう意味で大変有意義であったと思います。

研修2日目では、屋外での綱引き、オリエンテーリングが行われました。オリエンテーリングをするのは初めてだったので、楽しく参加させて頂きました。機会があればもう一度やってみたいと思いました。